事 務 連 絡 令和7年10月6日

会員事業者 各位

公益社団法人沖縄県トラック協会 会長 (公印省略)

那覇地域貨物運送協同組合から講演会のご案内

平素より当協会の業務運営に格別なるご協力を賜り、厚く感謝申し上げます標記及び別添のとおり、那覇地域貨物運送協同組合より講演会について周知依頼がございましたので案内いたします。

記

【問い合わせ先】

那覇地域貨物運送協同組合 TEL:098-863-5777

ご関係各位



講演会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。 平素は、当組合の運営に格別のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、この度当組合では、下記の通り講演会を開催する運びとなりました。

2024年問題への対策として、特定の荷主事業者に設置が義務付けられ、CLO の誕生に関しては国内の物流を含むサプライチェーン全体に大きな好影響を及ぶことが予想され、県内の物流業者等においても CLO に求められる同様な機能が必須です。このような観点から当組合では、沖縄に営業拠点を持つ生産・卸し・物流・施設・システム・小売各社を対象に物流全体のサプライチェーンの資質向上に向けて「フィジカルインターネット沖縄実証」をテーマに 2 回開催いたします。

大変有意義な内容となっておりますので、ぜひご参加くださいますようご案内申し上げま す。

ご多忙中とは存じますが、何卒ご出席賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

「第2回」

日 時: 令和7年12月10日(水)12:30~17:30

会 場:沖縄県トラック協会 那覇市港町 2-5-23

「第3回」

日 時:令和8年1月21日(水)12:30~17:30

会 場:浦添市産業振興センター (結の街) 浦添市勢理客 4-13-1

参加費用:・1日のみ参加 3,000 円 ・両日参加 5,000 円 参加申込:チラシの QR コードにてお願いいたします。

定 員:100名(先着順)

皆様のご参加を心よりお待ちしております。



責任と権限を有する役職です!

2023年、政府は「物流の2024年問題」対策として「物流革新 緊急パケージ」を発表しました。その中で一定規模以上の発荷 主、着荷主(特定事業者)は役員クラスの「物流統括責任 者:CLO(Chief Logistics Officer)」を置くことが明記され、 2024年通常国会で法制化されました。2026年度には対象企 業は「物流統括責任者」を置くことが義務付けされます。

Special Guest



フィジカル インターネットセンター 理事長

森隆行



日本ロジスティクス システム協会

事務局長

須山泰木



2024年問題とは へんな年間値とは、物流業界において他き方改革によって

時間外労働の上限規制の適用

4月1日から施行。 たし、以下の業務については猶予期間が設けられてお)、2024年4月1日から適用。

▼2024年4月1日から適用される業務

『 内航海運においては、2023年4月1日より適用

日清食品株式会社 常務取締役

深井雅裕

▷2024年14万人不足 2027年24万人不足
▶2024年には14%、 2030年には約34% 貨物が運べなくなる
1000 A A A A A A A A A A A A A A A A A A
物流革新緊急パッケーシ

当日プログラム

時間		内容
12:30	開会	
12:30~12:35	来實挨拶	内閣府沖縄総合事務局 経済産業部長 長嶺さおり
12:35~12:40	来賓挨拶	沖縄総合事務局 運輸部長 本村龍平
12:40~12:45	挨拶	那覇地域貨物協同運送組合理事長 喜納秀智
12:45~13:45	講演 1.	沖縄企業に求められる物流統括責任者と同等の知識と役割り
13:50~14:50	講演 2.	沖縄の物流・ロジステイクス企業が果たすべき役割り
14:55~15:55	講演 3.	日清食品が取り組むフィジ・カルインターネット・CLO・Well-Beingの事例紹介
15:55~16:10	休憩	
16:10~17:10	討論会	森隆行 / 須山泰木 / 深井雅裕

荷 主 (発荷主・着荷主) 共に役員クラス 物流統括管理者 カウンタ 運送利用管理者 実運送体制管理簿作成(元請)

閉会挨拶 沖縄総合事務局…部長

※自主行動計画 経済産業省、農林水産省、関土交通省が取り緩めたガイドラインに基づき、荷主団体・物流事 業者団体を含め100以上の団体・事業者が自主行動計画を策定、中小企業にも作成を推奨。

物流事業者 表達送枠前管理海洋成 (元前 書面による運送契約 運送の利用の適正化努力義務 管理規定作成

これまでの輸送、「輸送コストは安いのが当たり 前」という認識からの脱却。

> →価値観の変化 「経済性・効率性→環境・人権重視へ」

→これからの輸送への認識は、「持続可能で、安 定した輸送には、相応のコストがかかる」(持続 可能な、環境と人権に配慮した輸送)

参加費用

加東海転の業務

1日のみ参加:¥3,000

両日参加 :¥5,000 参加申込

17:15~17:30

右記QRを読み取り お申し込みくださいませ。



アンケート 回答



【お問い合わせ】那覇地域貨物運送協同組合 担当:仲宗根睦 Tel ♥ 098-863-5777 E-Mail ☑n-tiikikyo@pure.ocn.ne.jp

那覇地域貨物運送協同組合

一般社団法人琉通ロジスティクス総合研究所

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会/一般社団法人フィジカルインターネットセンター/公益社団法人 沖縄県産業振興公社

協賛 沖縄ヤマト運輸株式会社





01.21水

浦添市産業振興センター(結の街)

沖縄でのロジスティクス企業間連携を実践強化

令和5年度から先行実証している北海道イジカルインターネット現状を視察し、 沖縄型フィジカルインターネットの2030年に向けた5カ年事業を提案する。 DPL沖縄豊見城 I・II &沖縄GLP・浦添オリオンの活用・ローロー船利用拡 大・24時間港湾稼働・深夜ドレージ・デバンロボット稼働・自働保管・自働 集品・自動台車積み付け・自働車輛積載・無人納品等の可能性を鑑み 現状オペレーションの現状把握を実施し順次効果推定により自動化・デジタ ル化等の設備・システム開発投資を実行する。

Special Guest



フィジカル インターネットセンター 理事長

森隆行



経済産業省 流通政策課長

平林孝之



検討中 検討中





当日プログラム

時间		N谷
12:30	開会	
12:30~12:35	来實挨拶	内閣府沖縄総合事務局 経済産業部長 長嶺さおり
12:35~12:40	来賓挨拶	沖縄総合事務局 運輸部長 本村龍平
12:40~12:45	挨拶	那覇地域貨物協同運送組合理事長 喜納秀智
12:45~13:45	講演 1.	沖縄が目指すフィジカルインターネット

13:50~14:50 講演 2. 国が考える2030年、2040年でのフィジカルインターネット

譴演 3. 検討中 14:55~15:55

15:55~16:10 休憩

16:10~17:10 森降行 / 平林孝之 / 検討中

17:15~17:30 閉会挨拶 沖縄総合事務局・・・部長

CLOの主な役割



沖縄フィジカルインターネッ 実現会議の提案

地域における フィジカルインタ ネット実現会議

/ 経済産業省への働きかけ 沖縄県荷主による「沖縄フィジカルインターネット実現会議」結成 フィジカルインターネットセンター (PTC)が協力 「沖縄フィジカルインターネット実現会議」によるデザイン作成 実工実験 (効果検証)

参加費用

1日のみ参加: ¥3,000

:¥5.000

参加申込

右記QRを読み取り お申し込みくださいませ。





【お問い合わせ】那覇地域貨物運送協同組合 担当:仲宗根睦 Tel ♥ 098-863-5777 E-Mail ☑n-tiikikyo@pure.ocn.ne.jp

那覇地域貨物運送協同組合

一般社団法人琉通ロジスティクス総合研究所

公益社団法人 日本ロジスティクスシステム協会/一般社団法人フィジカルインターネットセンター/公益社団法人 沖縄県産業振興公社

沖縄ヤマト運輸株式会社

